

一般社団法人日本ベアリング工業会
技術部会 主要寸法及び呼び番号分科会

ISO 規格発行の概要

ISO 464:2015, Rolling bearings—Radial bearings with locating snap ring—Dimensions, geometrical product specifications (GPS) and tolerance values
(仮称：転がり軸受—止め輪付きラジアル軸受—寸法、製品の幾何特性仕様(GPS)及び公差値)

2015年11月1日付にて、ISO 464 第3版が発行されましたので、その概要を紹介します。

1. 経緯

本規格は1976年4月に初版が発行され、1995年5月に第2版が発行されました。その後、2012年10月に製品の幾何特性仕様（GPS）を適用して改正することが決定し、今回の第3版の発行に至っています。

対応するJIS規格はJIS B 1509（転がり軸受—止め輪付きラジアル軸受—寸法及び精度）です。

2. 主な改正内容

- 規格のタイトルを、“Rolling bearings—Radial bearings with locating snap ring—Dimensions and tolerances”から“Rolling bearings—Radial bearings with locating snap ring—Dimensions, geometrical product specifications (GPS) and tolerance values”に変更しました。
- 全体を最新の様式に従い変更しました。
- 目次（Contents）を追加しました。
- 引用規格（Normative references）に、ISO 1101（GPS、形状、姿勢、位置及び振れの公差）、ISO 5593（用語）、ISO 14405-1（GPS、長さ寸法）及びISO 15241（量記号）を追加しました。
- 用語及び定義（Terms and definitions）の箇条を追加しました。
- 記号（Symbols）の図はGPSを適用した表記に変更し、記号及び定義について、表1に記載しました。
- 止め輪側軸受外径面取りについては別表となっていましたが、箇条5の各表に含めました。
- 外径30mm以下の軸受について、止め輪溝寸法及び止め輪寸法は本文の表から削除し、参考として、附属書A及びBにそれぞれ記載しました。
- 附属書C（参考）に、止め輪材料について記載しました。
- 附属書D（参考）に、止め輪付き軸受の使用例について記載しました。
- 附属書E（参考）に、GPSを適用した図面の表記例を記載しました。

以上